

第1次長岡市自殺対策計画の取組と評価

令和5年7月31日

第1回第2次長岡市自殺対策計画策定会議

計画の全体目標の検証

	基準値 平成28年	実績値 令和4年	目標値 令和5年	出典
自殺死亡率 (人口10万人対)	23.8	未発表※	16.7	厚生労働省 「人口動態統計」 ※確定数は翌年9月頃公表
自殺者数	65人	未発表※	45人	
自殺死亡率 (人口10万人対)	26.4	20.5※※	18.5	厚生労働省 「地域における自殺の基礎資料」 (居住地/自殺日) →警察庁「自殺統計」に基づく資料 ※※確定数は翌年3月頃公表
自殺者数	73人	54人※※	51人	

基準値の平成28年に比べると減少がみられるが、
「地域における自殺の基礎資料」(居住地/自殺日)によると
令和5年は6月末時点で暫定値37人となっており、目標値は上回る見込み

1 地域におけるネットワークの強化

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
地域におけるネットワークの強化	3	4	1	0	0	0	0	8

事業評価がAAおよびAが8事業中7事業(87.5%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・令和元年度から「自殺対策協議会」および「いのち支える自殺対策連携会議」を毎年開催
- ・つなぐシートの体制構築
- ・多職種が集まり事例を検討する機会の構築

課題となる取組

- ・職域層の相談体制の整備

2 自殺対策を支える人材の育成

事業達成度一覧（令和5年3月末現在）※単位は事業数

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
B (4~6割程度の達成)

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
自殺対策を支える人材の育成	2	28	4	0	1	0	4	39

事業評価がAAおよびAが39事業中30事業(76.9%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・市職員、重点対象に関わる関係機関職員、地域住民に対するゲートキーパー研修の実施

課題となる取組

- ・様々な分野(保健・医療・福祉・教育・就労・生活困窮・接客業等)でのゲートキーパー研修の積極的な推進
- ・スキルアップ研修会の実施

3 住民への啓発と周知

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
住民への啓発と周知	4	12	4	0	0	2	1	23

事業評価がAAおよびAが23事業中16事業(69.6%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・市の様々な相談窓口で相談先を掲載したリーフレットを配布
- ・職域層、高齢者及びかかりつけ医向けの啓発チラシの作成・配布

課題となる取組

- ・各種講演会や市民講座を通じて自殺対策やメンタルヘルスに関する啓発
- ・自殺対策は個人の問題ではなく、社会全体で対策に取り組んでいくことの啓発

4 生きることの促進要因への支援

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
生きることの促進要因への支援	6	28	6	0	0	3	0	43

事業評価がAAおよびAが43事業中34事業(79.1%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・こころの相談会の回数増加および夜間帯の開催
- ・自死遺族のつどい「わかちあいの会」の開催

課題となる取組

- ・居場所づくり活動の推進

5 SOSの出し方、受け止め方への支援

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
SOSの出し方、受け止め方への支援	1	8	0	0	0	0	0	9

9事業中、すべての事業評価がAAおよびA(100%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・SOSの出し方・受け止め方に関する教育の実施
- ・SNS等相談連携事業の実施

課題となる取組

- ・若者の相談体制について検討する場の設置
- ・SOSを受け止める体制の充実

1 高齢者を対象とした取組の推進

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
高齢者を対象とした取組の推進	1	2	0	0	0	3	3	9

事業評価がAAおよびAが9事業中3事業(33.3%)のみ。
 E・Fが多く、次期計画では関連事業の見直しが必要

推進できた取組

- ・自殺ハイリスク高齢者の支援ネットワーク構築

課題となる取組

- ・自殺対策に関わる人材の養成および資質の向上
- ・地域住民への周知・啓発

〈計画策定前後の自殺者数の比較〉

60歳以上 単位:人	策定前 (H27~H30)	策定後 (R1~R4)	増減
総数	108	112	増加
男性	67	61	減少
女性	41	51	増加

出典:地域における自殺の基礎資料

2 職域層を対象とした取組の推進

事業達成度一覧（令和5年3月末現在）※単位は事業数

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
職域層を対象とした取組の推進	0	3	2	0	0	1	0	6

事業評価Aが6事業中3事業(50.0%)のみ。取組を推進する事業数が少なく、次期計画では庁内外を含めた関連事業の洗い出しが必要

推進できた取組

- ・職域層を対象としたメンタルヘルス講座、ゲートキーパー研修会の開催
- ・こころの相談会の夜間帯での開催

課題となる取組

- ・職域層の相談体制の整備(再掲)

<計画策定前後の自殺者数の比較>

30~50代 単位:人	策定前 (H27 ~H30)	策定後 (R1~R4)	増減
総数	113	101	減少
男性	82	69	減少
女性	31	32	増加

出典：地域における自殺の基礎資料

3 若者を対象とした取組の推進

AA (100%達成又は完了) C (3割程度以下の達成) E (取りやめ)
 A (7~9割程度の達成) D (未着手) F (その他)
 B (4~6割程度の達成)

事業達成度一覧 (令和5年3月末現在) ※単位は事業数

達成度	AA	A	B	C	D	E	F	計
若者を対象とした取組の推進	1	6	0	0	0	0	0	7

7事業中、すべての事業評価がAAおよびA(100%)あり、達成状況は良好

推進できた取組

- ・SOSの出し方・受け止め方に関する教育の実施(再掲)

課題となる取組

- ・居場所づくり活動(再掲)
- ・若者の相談体制について検討する場の設置(再掲)

〈計画策定前後の自殺者数の比較〉
 ()内は20代の数

10~20代 単位:人	策定前 (H27 ~H30)	策定後 (R1~R4)	増減
総数	34(23)	27(22)	減少
男性	25(18)	18(16)	減少
女性	9(5)	9(6)	増減なし